

第 81 回国民スポーツ大会・第 26 回全国障害者スポーツ大会都城市準備委員会
設立趣意書

国民スポーツ大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的として開催されます。

全国障害者スポーツ大会は、障がいのある選手が、競技を通してスポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障がいに対する理解を深め、障がいのある人の社会参加の推進に寄与することを目的として開催されます。

昭和 54 年以來 48 年ぶりとなる、我が国最大かつ最高峰のスポーツの祭典である国民スポーツ大会及び全国障害者スポーツ大会では、本市が総合開会式・閉会式が行われる主会場となって多数の競技が開催されることは、市民のスポーツへの関心を高め、スポーツの普及・振興に大きく寄与するものと期待されます。

選手団をはじめとする本市を訪れる多くの皆様を、最高のおもてなしでお迎えし、また、本市が誇る「日本一の肉と焼酎」、「とっておきの自然と伝統」にふれていただくことは、本市特有の魅力を全国に発信する絶好の機会でもあります。

国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の開催を契機とする市民総参加による様々な取組は、市全体の絆と連帯感を高め、南九州圏域の産業・経済・教育・文化の中心的役割を担う、「市民の笑顔が広がる 南九州のリーディングシティ」の実現に向けて、極めて有意義なものになると期待されます。

このような意義ある両大会を成功に導き、さらに、大会終了後のレガシーを後世に引き継いでいくために、市民・関係団体・行政などが一体となって、「第 81 回国民スポーツ大会・第 26 回全国障害者スポーツ大会都城市準備委員会」を設立し、都城の総力を結集して所期の目的を達成しようとするものであります。